

各位

上場会社名 JFEコンテナ株式会社
 代表者 代表取締役社長 中島 廣久
 (コード番号 5907)
 問合せ先責任者 企画部長 村上 伸二
 (TEL 03-3837-8207)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年12月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,300	1,070	1,050	500	17.45
今回発表予想(B)	28,600	800	740	△450	△15.71
増減額(B-A)	△1,700	△270	△310	△950	――
増減率(%)	△5.6	△25.2	△29.5	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	28,116	1,173	1,076	365	12.75

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,300	980	1,000	440	15.35
今回発表予想(B)	22,300	750	770	△430	△15.00
増減額(B-A)	△1,000	△230	△230	△870	――
増減率(%)	△4.3	△23.5	△23.0	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	21,667	949	896	345	12.04

修正の理由

(売上高・営業利益・経常利益)

世界同時不況による急激な景気後退に伴い、主要需要家である、化学・石油業界の生産調整は拡大、長期化の様相を呈しております。これに伴い国内・中国ともにドラム缶に対する需要は減少の一途を辿り、前年同期比で約▲40%と、前回予想を超える減産を余儀なくされております。

今後も、需要家の生産動向、プラント休止計画等から当面は需要の回復は望めないと予想され、販売数量減に伴う業績の悪化が避けられないとの理由から通期業績予想を修正いたしました。

(当期純利益)

上記販売数量減による影響に加え、当初予定しておりました伊丹工場跡地の売却が、売却予定先の事情によりキャンセルとなりました。現在新たな売却先の選定に入っておりますが、特別利益として今期に土地売却益を計上することは困難と思われるため通期業績予想を修正いたしました。

尚、土地売却益と見合う形で進めておりました出向者の転籍とそれに伴う特別退職金の支払い、及び売却部分以外の伊丹工場の撤去工事は計画通り実施し、特別損失として計上するため、当期純利益はマイナスと予想しております。

(その他)

個別業績予想の修正も、連結業績予想の修正の理由と同様であります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発売日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

平成 21 年 1 月 28 日

各 位

会社名 JFEコンテナ株式会社
代表者名 代表取締役社長 中島 廣久
(コード番号5907:大証第2部)
問合せ先 企画部長 村上 伸二
(TEL : 03 - 3837 - 8207)

特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成21年3月期 第3四半期において、下記の特別損失が発生する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1.特別損失の発生

・出向者の転籍に伴う特別退職金	599百万円
・伊丹工場撤去に伴う固定資産廃棄損	150百万円
・投資有価証券評価損	16百万円

合 計	766百万円
-----	--------

2.業績に与える影響

平成 21 年 1 月 28 日公表の業績予想には当該特別損失を織り込んでおります。

以 上